

障害があるからこそ

ここで暮らす

そんなまちにしたい……

第1回 **フォーラム in くるめ**

聴こう・知ろう・みんなで創ろう

とき 2005年1月22日(土)・23日(日) 受付9:00

ところ **ホテルニュープラザ** 参加費 3,000円

福岡県久留米市六ツ門16-1 Tel. 0942-33-0010

1日目 (1月22日)

●シンポジウム①

「地域移行・地域支援」

- ◇ 比 進 (北九州市：北九州市障害者就業生活支援センター所長)
- ◇ 進藤 和昭 (福岡市：第1野の花学園施設長)
- ◇ 崎濱 秀政 (沖縄県：障害者就業・支援センター 所長)
- ◇ 小野 ルミ (久留米市：福岡県障害者雇用支援センター 就労支援ワーカー)

進行 島崎 春樹 (名古屋市：べにしだの家施設長)

● 当事者からのメッセージ

「わたしは、こんな暮らしがしたい」

- ◇ 松本 隆幸 (大阪みんなの会)
- ◇ 玉木 幸則 (メインストリーム協会)

● 記念講演

「支援費制度はどうなる？ 介護保険との統合は？」

- ◇ 辻 哲夫 (厚生労働省 厚生労働審議官)

● 実践報告～久留米市のこれまで～ (VTR)

● シンポジウム②

「分権の時代・地域での暮らしを確かなものに」

- ◇ 稗田 慶子 (福岡県副知事)
- ◇ 古川 康 (佐賀県知事)
- ◇ 江藤 守國 (久留米市長)

進行 大熊由紀子 (国際医療福祉大学大学院教授)

2日目 (1月23日)

● シンポジウム③

「これからの障害者施策の方向」

- ◇ 大塚 晃 (厚生労働省 障害福祉専門官)
- ◇ 福岡 寿 (長野県：北信圏域障害者支援センター長)

● シンポジウム④

「地域支援のシステムをどうつくるのか」

- ◇ 福岡 寿 (長野県：北信圏域障害者支援センター長)
- ◇ 副島 宏克 (広島県：社会就労センター 因島であいの家 総合施設長)
- ◇ 古川 克介 (久留米市：フロンティア代表)
- ◇ 早川 成 (久留米市：筑後地区ノーマライゼーション研究会代表)
- ◇ 丸林 敏幸 (久留米市：障害者生活支援センター ピアくるめセンター長補佐)

進行 廣瀬 明彦

(京都府：相楽福祉会 常務理事)